

MRI 検査機器紹介



PHILIPS Ingenia CX 1.5T
(インボアシステム搭載型)



SIEMENS MAGNETOM Avanto 1.5T

MRI 検査室の特色と取り組み

当院の MRI 検査機器は 1.5T（テスラ）装置が 2 台あります。2 台で 1 日平均 50 件程度の検査を行っています。年間通して多種多様で、かつ多くの検査を行っています。

救急医療体制が整っており、救急疾患における検査などを通して、知識、技術を備えた経験豊富な診療放射線技師が検査に携わっています。

また、患者さんとのコミュニケーションを重視し、安全かつ負担が少ない良質な検査が行えるよう、日々努力しています。

検査について

検査時間は単純検査でおよそ 15-20 分、造影検査は 30-40 分くらいです。

特殊な検査は検査時間が長くなることがあります。

ルーチン検査以外のシーケンス追加や特殊な検査も、ご要望があれば対応いたします。

ただし、装置の性能上出来ない検査もあります。検査についてご不明な点などあれば、MRI 検査担当技師にご相談ください。できる限り、ご依頼される先生のニーズにお答えできるよう検査を行います。

検査における注意事項

○検査依頼時は、患者さんの MRI 検査禁忌事項や体内金属のチェックをお願いします。

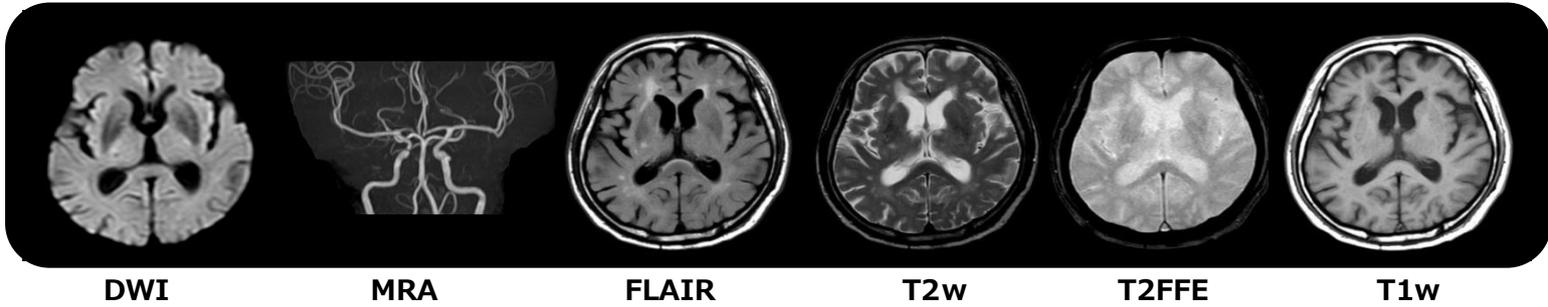
○条件付き MRI 対応デバイス（ペースメーカー、ICD）装着の患者さんが、MRI 検査を受けられる場合は、先に当院循環器外来を予約受診していただき、MRI 検査日時を循環器外来にて予約していただく流れとなっております。

○造影検査を予約される場合は、腎機能のデータ（eGFR またはクレアチニン）を診療情報提供書と共に添付して頂きますよう、ご協力をお願いします。

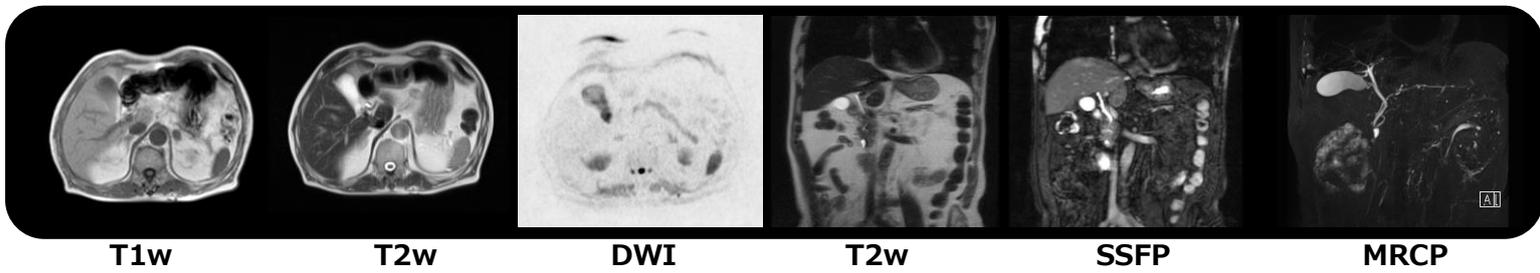
○造影検査の場合は、検査当日患者さんに同意書を記入していただきます。（当院放射線科医師が説明を行います。）喘息や過去に MRI 造影剤アレルギーのあった患者さんなどは、やむなく単純検査に変更する場合がありますのでご了承ください。

画像の例

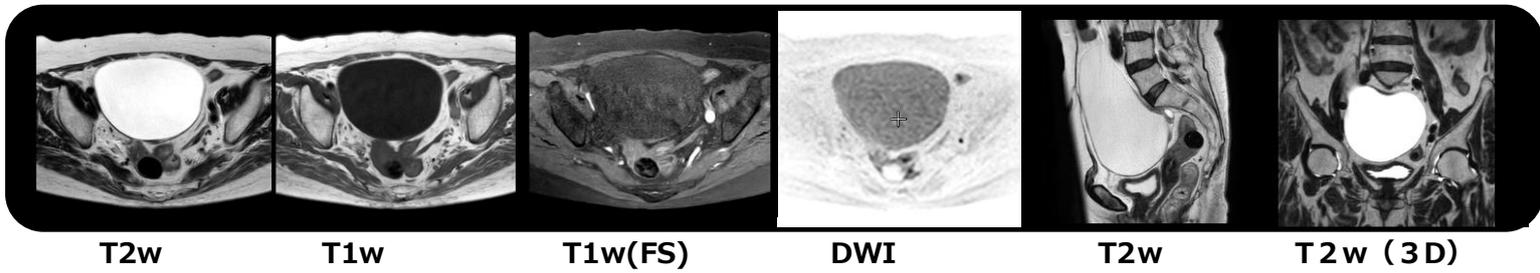
頭部領域



腹部領域 (MRCP)



骨盤領域 (婦人科系卵巣)



脊椎領域

